

# 主 直 日 誌

2月12日（月） 天候 ○

## 【実習内容】

大時化のため、船内待機。調査日課（課業）

【感想】 本日は、天候不良もあり船内待機でした。作業班でしたが、一步も外へでる事が出来ませんでした。私達の班はまだカツオの姿すら未だ見ていません。早くこの手で、カツオを釣りたいという気持ちが募り、明後日の作業班での漁場調査実習に期待がどんどん高まっています。

午前中の課業は学校からの化学の課題に取り組みました。教室が縦横、前後に20度位揺れるので、陸ではすらすら解ける問題も海上では頭が全然回らず解くのに時間がかかってしまいました。時々、船体の揺れと波の周期とが一致し、体が支えなくなる位の大きな揺れが突然来る時もあります。

午後の課業では近海カツオ漁船のビデオ見ました。水揚げ額日本一の近海カツオ漁船の船頭さんを密着したものでした。その船頭さんはまだ誰も開拓していない漁場を探し当てながら、年間水揚げ額日本一を過去に何回も獲っている凄腕の方です。私達も現在、調査実習船として誰もが開拓していない漁場を調

査しているのです、その凄さが分かるとともに、「よーし、明後日は絶対に釣ってやるぞ」という気持ちが益々強くなりました。

調査期間も残り5日しかないのです、気持ちだけでなく、行すべきことを確実に  
に行い、大漁に向けて全力で実習に取り組んでゆきます。



毎日、エンジンの動作状態を確認しています。